

項目	ご意見	回答
道路整備	筑紫野古賀線（西鉄二日市駅前西口駐輪場前の道路）の整備をしてほしい。本道路は歩道がない部分があり、側溝の両サイドが歩道代わりとなっている。ここの側溝蓋は古く歩きにくい。歩くのに危険な箇所が多数ある。	特に高齢者やシルバーカー・幼児などは、側溝が歩きにくいとため車道へはみ出し歩行をしており、事故の危険性が高いと思われます。地区区長を通じて筑紫野市・福岡県へ要望書の提出をして頂きました。
鷺田川の濁り水	大雨が降ると市営鷺田川の水が黄色く濁るのはなぜですか。	現在、筑紫野インター近くの古賀流通団地が造成中です。工事は平成29年10月完成を目標に行われています 原因調査のため、6月21日に市議会建設環境委員会で現地確認を行いました。造成地は土砂が近隣の川へ流れを防ぐために調整池が建設されています。しかし大雨が降るとどうしても、一部の濁水が流れ出し、濁水の原因となっています。今後も、少しでも濁水が流れ出さないよう対策など要望してまいります。
二日市中央通りのふれあい広場	4月30日で閉鎖になった中央通り商店街の中心地にあるふれあい広場は今後どのようなのか。	H10年ジャスコ跡地を商店街・市民の要望があり、市は取得、活性化につながる要望が出されましたが、いずれの案件も成立まで至らず、H20年売却方針を決定しました。しかし、リーマンショックの影響等により、地下暴落したため売却は中止されました。 ふれあい広場の活用をめぐる、商店街が活性化案件を提出し、交渉が継続されましたが、成立まで至らず、H28年度、市は再度売却方針を決定しました
コミュニティバス	高齢者向けの交通について西鉄駅、JR駅から100円バスを運行してほしい。病院、役所、イオン、ゆめタウン等市民がよく利用する所へ行く循環バス希望をします。	コミュニティバスについて、市は地域交通網形成計画を策定し、すべての乗り物関係当事者により話し合いがされており、空白地域を無くする方向で討議がなされています。 今後の重要課題として取り組んでまいります。
地震対策	熊本地震から間もなく3か月となるが、筑紫野市の避難所となるコミセン、学校体育館地区公民館は震度7に耐えられる耐震化は完了しているのか。	小中学校体育館の耐震化工事は完了しています。地区公民館について、耐震化は未確定で地震発生時ふさわしい避難場所について確認の必要性があります。 担当部署と協議して早急に対策を検討いたします。
陸上競技場跡地	阿志岐の陸上競技場跡地は今後どのようなのか。	昨年9月議会の建設環境常任委員会の報告がありました。一般の業者により、具体的な計画案が提出されており、入浴施設・休憩施設・一般商品販売店などが計画されております。
道路整備	西鉄紫駅方面の県道道路の拡幅工事が進展していない。早期の完成を希望します。	28年度一部本工事が行われます。しかし、用地買収が難航している箇所があり、現在も用地買収交渉が行われております。（H27年自民党の県に対する要望書の回答より）